

チーム「たいやさ」 テーマ：日本のお弁当を紹介しよう。

| テーマ |
|---|
| 日本のお弁当を紹介しよう。 |
| 目標 |
| 学習者レベル (CEFR A1/ 学習レベル 2) ・外国人観光客 (学習言語圏) に日本のお弁当を紹介する広告を作る。 |
| コミュニケーション能力指標 |
| 2-a: メニューを見て大きな分類ができる。 1-f: 料理の味や状態についての簡単な感想(おいしい、甘い、辛い、薄い、熱いなど)を述べたり、受け答えをしたりできる。 1-k: 自分の好きな食べ物、嫌いな食べ物、食べられないものなど、料理名や食品名を、口頭で伝えることができる。 2-c: 料理を勧めること(たくさん食べてください、熱いうちに食べてくださいなど)、勧められたときの対応(もう食べられません、~は苦手ですなど)ができる。 2-f: 料理の種類(洋食、和食、韓国料理、中華料理など)の好みについて、会話できる。 |
| 学習シナリオ |
| <場面状況> たいやさ大学で第二外国語として、〇〇語を学ぶ日本人大学生である。クラスは週に 2 回開講され、20 名ほどの学習者がいる。〇〇語話者の観光客に対してお弁当を紹介することにした。 |
| <活動の流れ> 1. これまで自分が食べてきたお弁当をグループ内でシェアし、歴史背景を調べる。 2. 留学生 (学習対象言語圏) にインタビューをする。 3. 対象国との違いを考え、紹介するお弁当を決める。 4. 味、色・形、材料の語彙をリストアップし翻訳する。そして、語彙を選定する。 5. 対象国の広告を知る。 6. 広告のデザイン、キャッチコピーを考え、作成する。 7. 留学生とシェアする。 |
| 総括的評価 |
| お弁当の広告を提出する。 |